

13:30-
16:30
12/9

地方分権と規制緩和にもとづいて進行している自治体行財政改革のもとで、地域における生涯学習のあり方が変容しつつある。地域・自治体において地域組織の再編成が進められ、生涯学習活動の一環としてコミュニティ形成支援が期待されるなど、地域・まちづくりへの生涯学習の積極的な寄与・関与が求められている。他方、生涯学習には、人びとが社会的自立を獲得し、社会参画をより一層進めるための手法としての発展が求められている。以上に鑑み、本講座では、①地域・まちづくり及び地域自治と生涯学習、②人びとの社会参画と生涯学習、③地域・まちづくり及び地域自治と大学連携・協働、④学校と地域の連携・協働の観点から、今日の社会において求められる生涯学習の現代的役割について学ぶことを目的とする。

岐阜大学公開講座 生涯学習の 今日的意義と課題(8)

～今、生涯学習に
求められるもの～

講師

元宇都宮大学教授・元北海道教育大学教職大学院教授
廣瀬 隆人

岐阜大学 地域協学センター センター長・教授
益川 浩一

岐阜大学 地域協学センター 生涯学習・地域活動部門長 助教
後藤 誠一

開催場所：

岐阜大学駅前サテライトキャンパス

日程：

平成30(2018)年 12月9日(日)

13:30～16:30

受講料：

5,600円

受講対象者：

生涯学習・社会教育関係職員・社会教育主事施設・
公民館主事等学習施設の職員・ボランティア指導者・
一般住民・学生等

定員：

20名

問い合わせ・申込み先：

岐阜大学研究推進部社会連携課 下通(しもどおり)

phone - 058 293 2028

e-mail - gjai03002@jim.gifu-u.ac.jp